



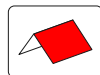
■ 工作方法

● 用意するもの ●

はさみ、のり、定規、ピンセット、鉛筆



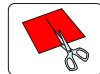
【ご注意】のりやはさみ、ピンセットなど、幼児に危険と思われる道具や材料を使用しますので、幼児の手の届かないところで作業してください。



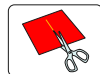
山折線（点線）
山折りしてください。



谷折線（点鎖線）
谷折りしてください。



切取線（実線）
切り取ってください。



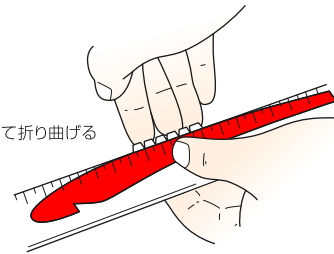
切込み線（実線）
切込みを入れてください。

■ 作り方のポイント

1. 部品は、出来るだけ曲げないように、切り取りましょう。

2.

定規をあてて折り曲げる

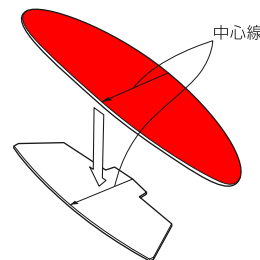


切り抜いた部品は曲がっていると飛行性能に大きく影響しますので、どの部品も平らにしてからはり合わせてください。
主翼や尾翼の取り付け部分等の折り曲げ線は、定規を使って正確に折り曲げてください。

3. 部品の組立は組立説明を見ながら、各部品の番号にしたがって重ねてください。

4. はり合わせの面には接着剤をむらなくぬって、すばやくすれないように注意してはり合わせましょう。
接着の際、紙にはさんで本などでおもしろしておく
と胴体がまっすぐに仕上がります。

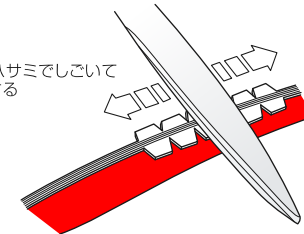
5.



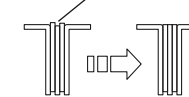
左右一体となった翼をはり合わせる場合、中心線がずれないように注意してはり合わせます。

6.

鉛筆やハサミでしごいて
平らにする



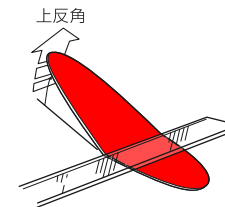
凸凹を平らにする



胴体の断面

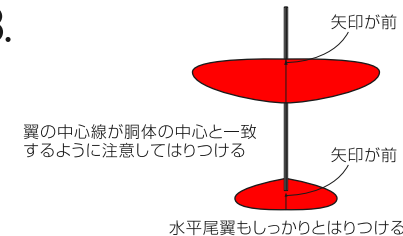
胴体に主翼をぴったり接着させるために、胴体の主翼取り付け面を鉛筆やはさみなどでしごいて平らにします。

7.



主翼に角度をつけるときには、定規を使って曲げると綺麗に曲げることが出来ます。
(曲げる角度は組立説明図をご覧ください。)

8.



翼の中心線が胴体の中心と一致するように注意してはりつける

水平尾翼もしっかりとはりつける

主翼と水平尾翼はその中心線が、はり合わせた胴体の中心と一致するようしっかりとはり付けましょう。

